

輝人

新成人代表

塩塚 大輔さん(左)

川口 彩菜さん(右)



令和の新時代に 輝く未来を夢見て



堂々と立派に誓いのことばを話す二人の姿に、会場内の新成人たちも身が引き締まりました

塩塚さん

代表として誓いのことばを話す姉の姿を見て、自分もしてみたいと思い、応募しました。将来は、市役所で働きたいと思っています。中学の時にインターンシップで市役所の仕事を体験し、地元貢献できる仕事ってかっこいいなと思います、目指すようになりまし。現在は大学で法律を学びながら、公務員試験に向けて勉強に励んでいます。普段は照れくさくて言えませんが、ここまで元気に育ててくれた両親にきちんと「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいです。

川口さん

もともと人前に立つことが苦手で、20歳の節目に変わればと思い、応募しました。小さい頃からテレビを見るのが好きで、どのように作っているのかなと作る側に興味を持ったのがきっかけで、将来はテレビに携わる仕事に就きたいと思うようになりました。現在は大学に通いながら、テレビ局のアルバイトをしています。実際に制作現場を間近で見れるので、とても勉強になります。これまで私のことでたくさん悩ませてきた母に、尊敬と感謝の気持ちを伝えたいです。

押し花文化 のふるさと・おおむた

作品名 春待つ

作者 下田 悦子

クリスマスローズは、クリスマスが終わった年明けにつぼみをつけます。

ちょっとうつむきかけに可憐に咲く花—その姿は花の少ない寒い季節の庭に、ほんのり甘くロマンチックな雰囲気を選んでくれます。待ちわびる春を連れてきてくれる、そんな美しい使者のようです。



大牟田押花の会

編集後記

▼令和初の成人式へ取材に行きました。ほんの数年前前に慣れない着物の移動に四苦八苦しなから、久しぶりの友だちとの再会に喜んで成人式を思い出します▼式後にインタビューをした誓いのこと

ばや司会を務めた新成人たちの立派なこと！私の20歳の頃とは大違いのような気がします▼平成に生まれ、令和の新時代に大人になる今年の新成人たち。皆さんの夢が叶いますように(仁)